

学校だより

たむら



4月7日に7名のかわいい新入生を迎え、全校児童41名で平成26年度がスタートしました。そして、早や5月を迎えました。1年生は、少しずつ学校に慣れ、元気に学校生活を送っています。2～6年生も、学年が上がり、新たな気持ちで学習や活動に取り組んでいます。穏やかに学校生活がスタートできたことをうれしく思っています。

職員は、定期異動により、2名の者が着任いたしました。子どもたちの健やかな成長のために、全職員が一丸となり、「チーム中名田小学校」として頑張りますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

学校教育目標 「かしこく やさしく たくましく」
経営方針 …知恵と心と体を「鍛える！」

今年度も、継続して、学校教育目標を「かしこく やさしく たくましく」としました。

また、この目標のもと、「学校経営」のテーマを、「**凡事徹底**」を基盤に **知恵と心と体を「鍛える！」**と決めました。

具体的な説明は、5月10日（土）のPTA総会後の学校経営説明会でさせていただきますが、少しだけ述べてみます。

昨年度の評価をふまえて、

- ・進んで自らを鍛えよう、さらに伸びようとする姿勢を育てたい。
- ・自分でできることは自分でしようとする姿勢を育てたい。
- ・多人数の場でも、進んで発言したり、行動したりしようとする姿勢を育てたい。

という願いをもって取り組んでいきます。そのために、少人数の強みを十分生かした教育活動を進めていきます。

8日の始業式で、「一人一人が進んで自分自身を鍛えてほしいと強く願っています。大いに力を伸ばし、力を十分発揮してほしいです。そのためには、まわりの環境がとても大切です。雰囲気の良い学校であることが必要です。一つの目標に向かって心を一つにしてみんなで取り組む「**元気な学校**」、やさしい気持ちで人に接し、認め合い励まし合う「**やさしい学校**」、一人一人が気持ちよく過ごせる「**居心地がよい学校**」にしていきたいと思います。」と話しました。



「凡事徹底」とは・・・

学校経営のテーマの中にある、「凡事徹底」とは、当たり前なことを当たり前に行うように徹底して行うということです。

当たり前なこととは、あいさつや返事をしっかりする、時間を守る、ルールを守る、しっかり掃除をする、人の話をよく聞く、提出物をきちんと出すなどたくさんのことがあると思います。

それらのことは、学力向上やしっかりした生活を確立する上で基盤となることだと思います。そして、それらのことが当たり前に行えるようになれば、当たり前でない結果を導くものと確信しています。

職員

校長	小坂 俊夫	
教頭	金本 訓郎	
教諭	宇多 幹子	1年担任
教諭	松井 恵子（小浜小から）	2・3年担任
教諭	岡本 敏和	4・5年担任
教諭	重田 昌克	6年担任
養護教諭	西北 達子	
事務職	坂下 智子	
調理員	井上 芳恵	
調理員	坂下 静香（新任）	
生活支援員	三谷 由美子	



〈文責 小坂 俊夫〉

